第１１号　平成２７年９月１２日発行

いつも熊本日日新聞をご愛読いただきありがとうございます。

　朝夕はめっきり涼しく、過ごしやすくなりましたが、皆さんいかがお過ごしでしょうか？一気に秋の気配ですね～ (^o^)
　昼間との温暖の差がありますので、風邪などひかれませんよう、お身体ご自愛ください。

球磨んタイムズ

TARAGI YUNOMAE MIZUKAMI OKAHARU

地域と読者の架け橋

編集・発行
熊日多良木販売センター
球磨郡多良木町大字多良木 356-1
TEL 42-3355　FAX 49-1726
http://www.taragi.com/
熊日湯前販売センター
球磨郡湯前町中里 1830　TEL 43-2151
㈹小出堅太郎　石田敏郎　尾前竜二
那須信一　　編集：岩水由香
facebook 始めました。「熊日多良木・湯前販売センター」で検索してみて下さい。
また当社のホームページもご覧下さい

ソフトバンクホークス観戦バスツアー

　人吉球磨の熊日店主会主催のふれあい地域塾「福岡ソフトバンクホークス応援バスツアー」が今月６日に開催され、８４名 (その内多良木・湯前販売センターから２３名）が福岡市のヤフオク！ドームを訪れ、東北楽天イーグルスとの試合を観戦しました。
　試合は序盤、楽天に３点を先行されるも、４回までに追い付き、これから逆転という期待を込め、一喜一憂しながら声援を送り続けました。しかしチャンスを作るものの、お互いに決め手を欠き、３対３のまま延長戦に突入。試合規定で１２回までとのことでしたが、１２回裏のツーアウトから、フォアボールで出塁。そこで打順は ” 熱い男 ” 松田宣浩選手。初球から積極的に打ちにいった打球は、左中間テラス席に吸い込まれました！！約５時間もの大熱戦の末、５対３で見事サヨナラ勝ちを収めることができ、ツアー参加者全員が、勝利を喜び、楽しいツアーとなりました。

「新たなヒーローの誕生」

　人吉球磨のご当地ヒーロー「郷熊戦煌ジュグリッター（運営：T－ＨＡＣＫ　代表：権頭弘賢さん）」に、新たな戦士「オックマイル」が誕生しました。「オックマイル」はその名のごとく、奥球磨地域をイメージしたキャラクターで、体の各部に奥球磨地域の観光名所をあしらったデザインになっています。「ジュグリッター」と一緒に「フェザントホイッスル」と呼ばれる笛探しの旅をする仲間で、探し物をすることに優れ、敵との距離や間合いなど、あらゆることを計算する能力に長けている戦士ということで、今後の活躍が期待されます。
　権頭代表は新キャラクター誕生の経緯について「これまでは人吉球磨という、大きな枠組みでやってきたが、それぞれの地域に根差したものや、その地域を色濃く表せるキャラクターというのも、面白いのではないか」と、話されています。また今後の展開について「子供達にもわかり易く、かつ人吉球磨の特色を出せるようなストーリーや演出を突き詰めていきたい」と、意気込まれています。

オックマイル

【武器】
メグルカリバー
【必殺技】
タイギャークラス

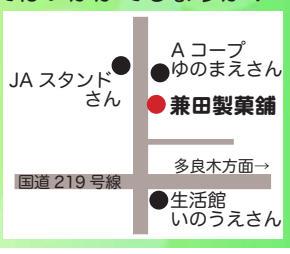
お店紹介

かねだの黒棒
１袋２本入り
130 円 (税込)
＊１パック８本入り
378 円 (税込)
もあります。

モンブラン
１個　320 円 (税込)

　今回のお店紹介は、湯前町の兼田製菓舗さんを紹介します。
　当店の創業は昭和 10 年。今年で 80 年目をむかえる老舗製菓店。昔から皆さんに愛され続けている看板メニューが、かねだの黒棒。創業当初からあり、南九州に古くから伝わる黒棒を全工程手作りの昔ながらの製法です。黒砂糖のほど良い甘みが染み込んでおり、やみつきになる味です。今の時期のおすすめは、モンブラン。球磨産の栗のペーストを使用、９月には新栗のペーストも入荷し、店頭に並びます。甘さ控えめで、甘いのが苦手という人にもピッタリ。かつボリュームもあり、食べごたえもあります。他にもいろんなお菓子があります。一度足を運んでみてはいかがでしょうか？

兼田製菓舗
湯前町 1844
TEL　43-2122
営業時間 7:00 ～ 20:00
定休日　　不定休



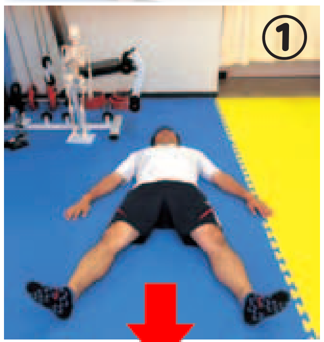
真心こもった桜の里夏祭り開催 !!

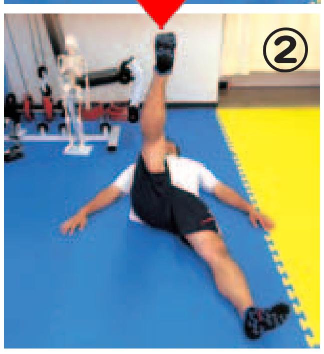
　８月 22 日に、第 11 回桜の里夏祭り (椎葉　源二　施設長) が開催されました。この夏祭りは開設２年目から行われており、今回で 11 回目を迎えました。室内では鳴子演奏やフラダンスなどの披露、屋外では職員の方などが、かき氷や焼き鳥など多くのバザーを行い、多くのお客さんで賑わっていました。最後には、賞品の数が 40 品を超え、特賞では加湿空気清浄器が当たる抽選会が行われ会場が一番の盛り上がりをみせていました。
皆さん、大変お疲れ様でした。来年も楽しみです。

次のページへどうぞ

直がオススメする簡単エクササイズ

みなさん、こんにちは！！
疲れないカラダづくりのアドバイザー「パーソナルトレーナーの村山直」です。
パーソナルトレーニングではあなたのカラダの歪み、目的に合わせたストレッチ、トレーニングをマンツーマンでケア、メンテナンスしていきます。日常生活を笑顔で楽しく過ごせるよう全力でサポートさせていただきます。
今月から股関節と腰部の安定性を目的としたエクササイズをご紹介します。





【レッグレイズ】 股関節前方の筋肉
①仰向けに寝て両脚を開きつま先を外側に向けます。
②右脚の膝を曲げずにおへそに近づけるよう脚を持ち上げます。
③トップポジションで１秒静止してゆっくりと下ろしていきます。
④右脚２０回程度終わったら、左脚も同様に繰り返します。

＊ワンポイント＊
脚の軌道は斜め４５度を保ちます。
床と垂直になるまで脚を持ち上げます。
余裕のある方は伸ばした脚を床に着くギリギリまで下ろし、また上げていきましょう。
少しでも皆さまのお役に立てれば幸いです。

パーソナルトレーニングには多良木町、水上村、湯前町、あさぎり町、相良村、錦町、人吉市、熊本市、宮崎県西米良村からお越しいただいております。
ブログも更新中です！！
多良木　トレーナー直　で検索下さい。

球磨郡公立多良木病院　総合健診センター
『コスモ』カラダ改善コンディショニングルーム
パーソナルトレーナー村山 直　Mail：lungeato3kai@gmail.com
TEL：0966-42-2410　お問合せ・ご予約はお気軽にご連絡下さい。

園児紹介

多良木町立第１保育所

きくぐみ
担任　黒木　綾子先生

本日９月１２日の運動会に向けて、お遊戯や和太鼓、幼年消防クラブとして披露する規律訓練などを、毎日頑張って練習しました。きくぐみにとって最後の運動会なので、１４人で力を合わせて、思い出いっぱいの運動会にしたいと思います。

町民のみなさんの、役に立てる体験ができて嬉しい

多良木中学校（栃原秀明校長）の２年生１０２名が、多良木町内の３５事業所で職場体験学習を行いました。「真心持って、わたしたちの未来を拓く」今を見つめ、今のわたしたちにできること、を全体のテーマに朝から夕方まで頑張りました。多良木町久米の松下建設（松下正壽社長）で実習をした、北崎奨大君と永谷悠人君は、道路の補強に使うＨ鋼の基礎になる部分の型枠を造る作業をしていましたが「最初は慣れずにきつかったけど、２日目は楽しくなって作業がスムーズにできるようになった。自分たちが造った部品で道路ができて、多くの人が通りやすくなってその役にたてることが嬉しいです」と充実感あふれる実習になったようです。二人は翌日社員の方と、型枠を槻木の現場に持って行き生コンを打設して、設置する作業を楽しみにしていました。

スポーツ愛・Ｉ（アイ）・

地域一丸で挑んだ夏

大塚将希さん（多良木高校３年）多良木町

「人間力が野球力」

今年の夏の全国高校野球選手権熊本大会でベスト4入りした、多良木高校野球部主将の大塚将希さん（18）に話しを聞いた。

小学2年生から、くまベアーズで野球を始め、多良木中では1年生で唯一ベンチ入りし、県中優勝・九州大会ベスト4に貢献。3年生時には全国大会出場。多良木高校入学後には1年生の夏からメンバー入りし、高3で主将に抜擢。斉藤健二郎監督が最も重要視するポジション捕手としてチームをけん引した。それまでは自分しか見えてなかったが、捕手または主将として「周りを見ることが自分の仕事になった」と話す。9つのポジションの内、唯一反対方向を向いてプレーするのが捕手。「味方の表情が見えて安心します」という。当初は「感情で野球をするな。視野を広げろ」と叱咤される事が多々あったというが、「夏前には、やっと周りが見え冷静になれる様になった」という。

春の大会で熊本工にコールド負けし、チームの雰囲気も悪くなったが、夏に熊工にリベンジと、持ち前のリーダーシップでチームを鼓舞した。「自分は何もしていません。指導者やチームメイトに恵まれただけです」と謙遜。人間力を鍛え人として大事なことを教わった。「全てが野球に繋がる」と信じ、為になる事は何でもしてきたという。『グラウンドから教室へ・教室から社会へ』の斉藤監督の教えを守り、「夏は負ける気がしなかった。野球の神様が普段の僕たちを見てくれていたはず」。と話す通り、次々とシード校を破る快進撃が続いた。毎試合多くの応援団が駆けつけ、「感謝の言葉しかありません」。「一人で野球は出来ませんから。スタンドの大応援があったから勝てた試合ばかりです」と語る。

技術だけではなく『地域貢献』や『人間力向上』に取り組んできた多良木高校。そんなに応援してもらえる学校（選手）に、結果として地域の大応援団という、１０番目の選手の後押しがあったのではないだろうか。「高校野球を通じ、人と人との繋がりの大切さを地域の方々に教わったと思います」と大塚さん。今後は自身の夢である消防士を目指し、地域に恩返ししたいと話した。

感謝の気持ちを大事にし、人間力を重視してきた多高健児の姿に、本来あるべきスポーツ現場の理想像を見た。

祝　専立寺保育園46歳おめでとう!!

９月１日に、専立寺保育園（季平聖也 園長）にて創立記念日の行事「保育園の誕生会 46 歳」が行われました。昭和 44 年に開園し、今年で 46 年目むかえた当園。数年前からこのお祝いの会が開かれています。冒頭で季平園長は「これはお祝いのお勤めです。皆さんありがとうの思いをたくさん込めて下さい」と園児たちに話をされ、合掌・散華をしてから、４歳〜５歳児の子は御焼香をしました。ヤクルトで乾杯して終わりかと思ったその時、園児たちの前に現れたのはなんと郷熊戦煌ジュグリッターと新しく誕生したオックマイル。もの凄い歓声がわき、みんなヒーローの突然の登場にびっくり。握手会も開かれ、園児たちのヒーローへの眼差しがキラキラ輝いていました。主任保育士の中村裕美先生は「ここは仏様の保育園。拝んで園児たちには日頃から感謝の気持ちを忘れず、これからも大きく成長してほしいです」と話されていました。
専立寺保育園がこれからも 50 年、100 年と続いて、感謝の気持ちを忘れない思いやりのある子がたくさん羽ばたいていくことでしょう。

イベント告知

たらぎ音楽祭　〜まちは音楽一色〜

9月20日（日）9時〜
多良木町内３会場
（交流館石倉・えびす広場・町民体育館）